

下諏訪総合文化センター改修工事完了 素晴らしい施設に生まれ変わりました！

下諏訪総合文化センターの大規模改修工事が令和8年3月末に完了しました。総事業費は約17億300万円です。工事は2年間かけ、令和6年度は大ホール、令和7年度は小ホールともみの木モールの改修を主に実施。既存のつり天井を撤去し、鉄骨を入れて安全な固定型天井に改修し、傷んでいた外壁や屋根を修繕してエレベーターも更新しました。

子を設置。じゅうたんも張り替えました。トイレは和式から洋式にすべて更新し使いやすくなりました。

また、天井灯のLED化、舞台の照明設備や音響設備も更新され、コンサートなどの舞台が素晴らしい設備・環境で行うことができます。

今年度は、下諏訪総合文化センター改修記念事業として、多数のイベントが予定されています。ぜひ多くのみなさんにおでかけいただければと思います。



意見書案の審査結果

<社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重審議を求める意見書> **賛成多数で可決**

現在国会で審議されている「社会福祉法等の一部を改正する法律案」には、「介護保険法の一部改正案」が含まれています。それには、人口減少地域を「特定地域」と定め介護職員の人員配置基準を緩和すること、在宅サービスを保険給付から市町村の「地域支援事業」へ移行させること、ケアプラン作成に利用者負担を導入することなどの方針が示されています。これらは、介護を必要とする高齢者とその家族を支える極めて重要な社会基盤としての介護保険制度の根幹を揺るがしかねない内容です。

この意見書案は、国に対しそれらの方針を見直すとともに、介護報酬の引き上げや国庫負担を拡充、国費による介護職員の処遇改善策を講じることを求める内容です。生活文教常任委員会から、委員会提案されました。

反対 改正案は、現行制度のままでは事業継続が困難な過疎地・中山間地域・離島などにおける介護サービスを維持するためであり、サービス水準の引き下げが目的ではない。全国一律ルールを地域最適型ルールへ再設計する最初のステップになるものだ。

賛成 今や介護分野では、「保険あって介護なし」の状態が全国に広がりつつある。全国どこに住んでいても等しく必要な支援を受けられるために、現場や地域の要望に基づく改善こそが求められている。

下諏訪総合文化センター改修記念事業を紹介します。

文化センター改修記念事業 こけら落とし公演 岩崎宏美×柳澤寿男 with 諏訪交響楽団 - PROLOGUE -

令和8年9月13日(日) 14時～(開場:13時)
下諏訪総合文化センター やまびこホール (大ホール)
*チケット完売いたしました。



中村梅雀 Music day

令和8年8月9日(日)
14時～(開場:13時)
下諏訪総合文化センター
やまびこホール



河瀬あゆか アルパコンサート

令和8年8月29日(土)
14時～(開場:13時)
下諏訪総合文化センター
やまびこホール



6月定例会 議案等賛否一覧

※議案等について、賛成、反対の双方があった場合のみ表示しています。

議員名(議席順)	議決等結果	中山透	林吉広	野沢弘子	竹元完奈	高橋幸二	林元夫	樽川信仁	大橋和子	花岡進	金井敬子	青木利子	豊島健之	松井節夫
議案名等														
下諏訪町税条例の一部改正(専決処分)	可決	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×
宿泊税交付金基金の設置、管理、処分に関する条例の制定	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重審議を求める意見書	可決	欠	×	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○
非核三原則の堅持を求める意見書	可決	欠	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○

賛成者は「○」、反対者は「×」、採決時に欠席していた議員は「欠」とします。議長は採決に加わらないため、「斜線」としてあります。なお、下諏訪町議会は会派制をとっていないため、氏名は議席順に掲載しています。

<非核三原則の堅持を求める意見書> **賛成多数で可決**

反対 ・国防に係る案件であり、「地方公共団体が外交問題に関し意見を述べることは慎重にすべき」との判例もある。我々の審議も不十分である。
・国会で議論すべき問題。

賛成 ・下諏訪町は平和都市推進を宣言し、また、町長が平和首長会議に加盟している。非核の思いは、町民に共通の思い。
・非核三原則は日本の選んできた知恵。この原則堅持は、命の重さに係る問題。

政府は安全保障関連三文書の年内改定に向けた議論を進めており、これに伴う非核三原則の見直しが懸念されています。「核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず」という非核三原則は国民の命と安全を守る国の基本姿勢であり、特定の政権や時代に左右されるものであってはならないはず。

この意見書案は、国会及び政府に対し、被爆地の思いと国民の平和への願いを真摯に受け止め、非核三原則を堅持し、「核兵器のない世界」の実現に向けて一層の努力を求める内容で、金井敬子議員から提案されました。

豆知識 意見書ってなに？

地方公共団体の公益に関して、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

地方自治法第99条において、「地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会または関係行政庁に提出することができる」と規定されています。

議員が発案して本会議にはかり、審議の結果可決された場合、議長名で関係機関に提出します。意見書には法的拘束力はありませんが、住民代表である議会の総意として尊重されます。

議員の発議により、各種委員会の合意が得られれば「委員会提案」されますが、賛成者を募ったうえで議員個人名で「議員提案」されるものもあります。